

## オープニングシンポジウムの概要

疲弊する地域社会が深刻化する中で、政府をはじめさまざまな機関が地域再生に取り組むようになった。その取り組みの中でも若者のもつ力は無視しえないものであろう。

オープニングシンポジウムは、「若者の学ぶ力とコミュニティ・デザイン」をテーマに、一般社団法人木曾ひのきっ子ゆうゆうクラブ専務理事・事務局長の辺見元孝氏、岐阜経済大学ボランティア・ラーニングセンター長樋下田邦子氏、愛知学泉大学現代マネジメント学部教員の田中人氏から、それぞれ報告があった。

辺見元孝氏からは、市民セクターとしてのミッションをまじえた若手育成に関して、また樋下田邦子氏からは、地域再生に関して大学の組織的取り組みが発表された。また愛知学泉大学の田中人氏からは、文明史的な観点をも交えた深い事例報告があった。どの報告も、現場の肌ざわりが伝わる発表内容となった。

(西尾雄志)

### (参考) シンポジストの報告内容

- 総合型地域スポーツクラブの事業戦略から ～ひとは、「なぜ？」仕事をするのか？～ (辺見元孝氏)
- 岐阜経済大学のボランティア・ラーニングセンターの取組等について (樋下田邦子氏)
- 里地里山整備事業への参画による若者の学びの可能性について (田中人氏)